

**Allegro assai**  
Baritone Solo

Freu - de, Freu - de, Freu - de, schö - ner

Freu - de! Freu - de!

**Allegro assai**  
Ob. dolce  
Clar. dolce  
Fag.  
Cor.  
Archi pizz.  
pp  
Clar. I

Göt - ter - fun - ken, To ch - ter aus E  
Wir be - tre - ten feu - er - trun - ken,

Himm - li - sche, dein Hei - lig - tum!  
ne - mau - ber bin - den wie - der, was die Mo - de

streng ge - teilt, al - le Men - schen wer - den Brü - der, wo dein sanf - ter Flü - gel weit.

Legni

cresc. p

# 第九



## 2021春日井市民第九演奏会

とき 2021.12.5 SUN 15時開演

春日井市民会館

主催 / 春日井市・春日井市教育委員会・公益財団法人かすがい市民文化財団・春日井市民第九演奏会実行委員会

共催 / 春日井市交響楽団・春日井市民第九合唱団

後援 / 中部大学・中日新聞社



### 春日井市長 伊藤 太

本日は、「2021春日井市民第九演奏会」にご来場いただき、心からお礼申し上げます。年末の恒例行事として、今年で28回目となるこの演奏会が開催できますことを、誠に喜ばしく思います。これもひとえに、音楽監督・指揮者の井村誠貴氏や春日井市民第九合唱団、春日井市交響楽団をはじめとする関係の皆様方のたゆまぬ努力の賜物と、心より感謝と敬意を表します。昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、当演奏会を中止いたしました。今年は、2年振りの開催に向け、感染症対策に万全を期す中で練習を重ねてきており、その歌声は、逆境に負けない力強い気持ちを感じさせてくれることでしょう。今回は、中部地方を中心に積極的な演奏活動を行っている平光真彌氏をコンサートマスターに、各方面で活躍する方々をソリストにお迎えし、ご来場の皆様を魅了する演奏会をお届けできることと期待しております。今年も残すところあと僅かとなりました。慌ただしさを感じる季節ではありますが、躍動感あふれるオーケストラと華麗な歌声が彩る「第九」の調べを、最後までごゆっくりとお楽しみください。



2021春日井市民第九演奏会実行委員会会長

### 中部大学長 竹内 芳美

本日は「2021春日井市民第九演奏会」にご来場いただき、誠にありがとうございます。春日井市制50周年記念事業として、1993年から開催されているこの演奏会も28回を数えることとなりました。昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止という選択をせざるを得ませんでした。2年ぶりの開催となる今回の演奏会は、コロナ対策として、合唱団がステージ上ではなく、客席にて美しい歌声を披露いたします。日々練習を重ねてきたその歌声が皆さまに勇気を与えてくれることでしょう。今回も、音楽監督・指揮者に井村誠貴氏、コンサートマスターに平光真彌氏をお迎えし、前プログラムでは、ルロイ・アンダーソン作曲「クリスマス・フェスティバル」を演奏します。ご来場の皆さまのコロナ禍におけるご支援に感謝の気持ちを込めて、ひと足早いクリスマスプレゼントをお届けいたします。「第九」は年末の風物詩となっています。この曲がウィーンで初演されてから200年弱の月日が流れています。悠久の時を超え、人々を魅了して止まないこの音楽史に残る傑作を心ゆくまでどうぞお楽しみください。



2021春日井市民第九演奏会

### 音楽監督 井村 誠貴

《未来へつなぐ「希望のひかり」春日井の第九》

2020年、私たちの生活を激変させた新型コロナウイルス感染症。尊い命を奪い、人々を恐怖へと陥れたこのウイルスは、昨年度の「春日井第九」までをも中止に追い込んだ。私たちは落胆し、そして長い暗闇に突き落とされた想いであった。そんな状況の中でも、春日井市民第九を愛する仲間が、万全の感染拡大防止対策を講じ、開催に向けて僅かな可能性を追い求め続けてきた。そして、いよいよ2年ぶりの第九演奏会が、今ここに実現する。春日井市をはじめ、中部大学、合唱団、交響楽団の皆様、何よりこの演奏会を楽しみにして下さる春日井市民の皆様「第九への想い」が結集する。今までのどの演奏会よりも「強い想い」がここにある。残念ながら参加できなかった方々の想いと共に創る、未来へつなぐ「希望のひかり」第九演奏会。是非とも、春日井の文化「第2章」を、皆様の目で確かめて戴きたい。



# プログラム Program

ルロイ・アンダーソン 作曲  
Leroy Anderson (1908-1975)

## クリスマス・フェスティバル A Christmas Festival

ルードヴィッヒ・ヴァン・ベートーヴェン 作曲  
Ludwig van Beethoven (1770-1827)

## 交響曲 第9番 二短調 作品125「合唱付」 Symphony No. 9 in D minor op.125 "Choral"

- 第1楽章 アレグロ マ ノン トロッポ エ ウン ポコ マエストーソ  
1st mov. Allegro ma non troppo e un poco maestoso
- 第2楽章 モルト ヴィヴァーチェープレスト  
2nd mov. Molto vivace - Presto
- 第3楽章 アダージョ モルト エ カンタービレ アンダンテ モデラート  
3rd mov. Adagio molto e cantabile - Andante moderato
- 第4楽章 フィナーレ：プレスト - アレグロ アッサイ - レシタティーヴォ - アレグロ アッサイ  
4th mov. Finale: Presto - Allegro assai - Recitativo - Allegro assai



### 管弦楽 春日井市交響楽団

春日井市交響楽団は、ベートーヴェンの「第九交響曲」の演奏会を春日井市で聞きたいという市民の思いから生まれた「市民が演奏し、市民が聴く」オーケストラです。1990年に創設され、現在、団員は約60名で、毎年7月の定期演奏会と12月の第九演奏会を中心にオーケストラ活動を行っています。昨年の定期演奏会は残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止としましたが、今年の定期演奏会は感染症対策を講じた上で開催をさせていただきました。また、第九演奏会も2年ぶりの開催となります。我々団員にとっては演奏することができるよろこびを、そして、ご来場の皆さんには聴くことができるよろこびを共に感じる、そんな演奏会にしたいとの思いで練習に励んでいます。最後になりますが、第九演奏会の開催に当たり、いつも以上にご尽力いただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。

(団長 後藤 哲也)



### 合唱 春日井市民第九合唱団

春日井市民第九合唱団は、1993年(平成5年)春日井市制50周年記念行事として開催された「第九演奏会」の初演を機に市民公募により結成されました。その後毎年団員を公募し、12月に開催される市民による手作りの「第九演奏会」に向け、音楽監督、合唱指導の先生方の熱心な指導のもと、ベートーヴェンの「交響曲第九番第4楽章合唱」を歌い継いできました。2019年暮れから、新型コロナウイルス感染症が瞬間に世界中に広がり、2020年度の第九演奏会は中止となりました。未だ厳しい状況下にはありますが、2021年度第九演奏会に向け、不安と迷いを持ちながらも、前向きに「第九」を歌い上げたいという強い気持ちを持った団員80数名が、お互いに感染対策のルールを守り、練習に励んできました。感染拡大により例年より短い練習期間となりましたが、本番では、団員一体となった心からの「歓喜の歓び・歌声・叫び」を観客の皆様へ捧げ、「今できる、最良の第九演奏会」にしたいと思います。最後に、今年度第九演奏会開催に際し、いつも以上にご尽力いただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。これからも末永く、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。(団長 黒澤 清海)

## 出演者紹介

Profile



### 指揮 井村 誠貴 Masaki Imura

指揮者。大阪音楽大学卒業。在学中よりオペラ指揮者として各地で研鑽を積み、これまでにオペラレパートリーも50演目を超え、2013年には年間オペラ公演回数が日本人第1位になるなどオペラ指揮者としての地位を確立。管弦楽では、セントラル愛知響、名古屋フィル、京都フィル、大阪響、オペラハウス管、京都市響、関西フィル等を客演。さらにOsaka Shion、シエナ・ウィンド、ナゴヤ・ディレクターズ・バンド等の吹奏楽団との関係も深く、その分野でも注目を集めている。近年はミュージカルにも活動の場を広げ、1999年の「ラ・カーージュ・オ・フォール」を皮切りに、「マイ・フェアレディ」「レ・ミゼラブル」等のロングラン公演を成功させライブCD及びDVDを発売。また、岩崎宏美や、夏川りみといった実力派シンガーとの共演も多く、コンサートでの軽妙なトークも話題となっている。また、その活動の幅は指揮活動だけにとどまらず、オペラ演出、企画構成、さらには作曲、作詞、編曲も

手掛け、マルチな才能を発揮。2014年には、自身の企画により「ベートーヴェン振るマラソン!」と題して、一日でベートーヴェンの全交響曲を一人で指揮。そのギネス級の活動には大きな話題となった。2011年東日本大震災を受け、毎年チャリティコンサートを開催。9回の演奏会で5400万円を超える義援金を届けた。クラシック音楽にとらわれない幅広いジャンル、年間100公演近くに及ぶ実績と、繊細且つダイナミックな指揮は、多くのファンを魅了し続けている。現在、オーケストラMFI指揮者。関西音楽人のちから『集』代表、2012年より春日井市第九演奏会音楽監督。



### ソプラノ 伊藤 晴 Hare Ito

三重大学卒業、武蔵野音楽大学大学院修了。ミラノ、パリで研鑽を積み、パリ地方音楽院修了。第9回藤沢オペラコンクール第2位。藤原歌劇団には14年「ラ・ボエーム」のムゼッタ

でデビュー以降、「カルメン」ミカエラ、「ラ・トラヴィアータ(椿姫)」ヴィオレッタ、「愛の妙薬」アディーナ、「ラ・ボエーム」ミミ、「蝶々夫人」と数々のプリマドンナを演じ、儼然とした姿と歌唱は高い評価を得ている。日本オペラ協会には、「天守物語」亀姫、「夕鶴」つうで好評を博した。小澤征爾、チョン・ミンファン、A.パッティストーン各氏ら著名な指揮者との共演も多く、「第九」ではセイジオザワ松本フェスティバルロームシアター公演にも出演。他に、マントヴァ歌劇場コンサート、NHKニューイヤーオペラコンサート、NHKナゴヤニューイヤーコンサートなど、国内外で活躍を続けている。

藤原歌劇団団員。日本オペラ協会会員。名古屋音楽大学非常勤講師。



### アルト 相可 佐代子 Sayoko Oka

名古屋音楽大学声楽科卒業、同大学院修了。パリ市立シャトレ劇場の奨学研修生として渡仏。同劇場において歌曲リサイタル、パリ・アテネ劇場やミッテルベルクハイム音楽祭にも

出演。劇場研修後、エコールノルマル音楽院よりベスティギ、ルーセル奨学金を受け研鑽、同音楽院高等演奏家ディプロムを審査員満場一致で取得。帰国後も『カルメン』(タイトルロール)、『ナクソス島のリアドネ』(作曲家)など多数のオペラに出演。ベートーヴェン『交響曲第九番』『ミサ・ソレムニス』、マーラー『交響曲第三番』などのソリストも務める。また、京都市立芸術大学、名古屋音楽大学、愛知県立芸術大学にて後進の指導にもあたる。

NHK-FM『名曲リサイタル』出演。2012年津市文化奨励賞受賞。ソロリサイタルにおいて2010、2018年名古屋市民芸術祭賞、2014年名古屋音楽ペンクラブ賞受賞



### テノール 大久保 亮 Ryo Ohkubo

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。同大学大学院首席修了。オペラはワーグナーの楽劇「神々の黄昏」ジークフリート役をはじめ、「カルメン」「こうもり」「ヘンゼルとグレーテル」

「子供と魔法」「ドン・ジョヴァンニ」「魔笛」「フィデリオ」などのオペラに出演。また、バッハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「クリスマスオラトリオ」のエヴァンゲリストをはじめ、ヘンデル「メサイア」ハイドン「天地創造」モーツァルト「ミサ曲ハ短調」「レクイエム」ベートーヴェン「ミサ曲ハ長調」「交響曲第九番」メンデルスゾーン「エリヤ」オルフ「カルミナ・ブрана」などにテノールソロで出演。リサイタルも定期的で開催し、シューベルト「美しい水車小屋の娘」「冬の旅」「白鳥の歌」シューマン「詩人の恋」マーラー「さすらう若人の歌」を演奏している。



### バス 伊藤 貴之 Takayuki Ito

名古屋芸術大学卒業。同大学大学院修了。奨学金を得て渡伊しミラノで研鑽する。第41回イタリア声楽コンクール金賞受賞等国内外のコンクールで入賞多数。これまでに「椿姫」

や「ラ・ボエーム」など多数のオペラに出演。近年は新国立劇場の「ルチア」や「ウェルテル」、日生劇場の「魔笛」、大阪フェスティバルホール「チェネレントラ」藤原歌劇団公演「リゴレット」「ランスへの旅」などに出演した。セイジオザワ松本フェスティバルにて、小澤征爾指揮の第九にバスソロで出演。東京フィル定期公演では、サントリーホール等でチョン・ミンファン指揮の「カルメン」にズニガ役で出演し好評を博す。またA.ゼツダ指揮「スタバト マーテル」ではバスソロで出演してNHKBSで放送された。その他に「題名のない音楽会」やNHK-FM「リサイタルノヴァ」にも出演した。平成24年度愛知県芸術文化選奨「文化新人賞」受賞。平成29年度豊田文化奨励賞受賞。藤原歌劇団団員。



客演コンサートマスター

## 平光 真彌 *Shinya Hiramitsu*

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。2005年、同大学大学院音楽研究科修了。中村桃子賞受賞。ヴァイオリンを青山泰宏、大久保ナオミ、福本泰之、Ewald Danel、岡山芳子の各氏に師事。指揮を紙谷一衛氏に師事。第11回日本クラシック音楽コンクール第3位。第1回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第1位。併せて、聴衆賞、オーナー賞も獲得。2007年、2010年及び2012年小淵沢室内楽セミナーにて最優秀カルテットとして「緑の風 音楽賞」受賞。2012年には講師特別賞も同時受賞。これまで、プラハ放送交響楽団等ソリストとして多数のオーケストラと共演。2000年からウィーン岐阜管弦楽団、2004年～2021年3月愛知室内オーケストラのコンサートマスターを務めるほか、神戸室内合奏団などの客演コンサートマスターを務める。その他、ソロ、室内楽の分野でも中部地方を中心に積極的に演奏活動を行っており、クラシック音楽を親しみやすくより身近に感じてもらうために、サロンコンサートを精力的に行い地域に根ざした音楽活動を展開している。愛知県立芸術大学非常勤講師。平成29年度愛知県芸術文化選奨新人賞受賞。



合唱指導

## 松下 伸也 *Shinya Matsushita*

愛知県立芸術大学卒業、同大学院修了。在学中より演奏活動を開始し、名古屋二期会、名古屋オペラ協会等にて主要キャスト、また第九等コンサートソリストとして多数出演する。その演奏経験を活かした合唱団指導は第九（ドイツ語）、メサイア（古語英語）、ミサ曲（ラテン語）の他フランスオペラ、イタリアオペラ合唱や邦人作曲家による新作等多岐にわたり、声楽家として確立された発声メソッドと最後まで団員を信頼し、寄り添った指導で中学校や企業合唱団の講師としてもたびたび招聘されている。コンサートグループ「花の詩」会員として文化スポーツ都市宣言をした本市の芸術活動の一翼を担う他、北名古屋音楽芸術協会ムジカフェンテ、守山の文化を考える会各会員。近年では音楽のすそ野を広げるべく障がい者や小さいお子様のためのおしゃべりつきコンサートやサロンコンサートを企画・出演の他、愛知淑徳大学福祉貢献学部准教授として保育士養成校の表現活動の指導にも関わる。岐阜県立加納高等学校音楽科非常勤講師。声楽を福島明也、矢田部義弘、末吉利行の各氏に師事。



合唱指導

## 西畑 佳澄 *Kasumi Nishihata*

愛知県立芸術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院声楽専攻首席修了。これまでに、故田中万美子、佐橋美起、末吉利行、各氏に師事。オペラでは、「魔笛」クナーベⅡ、パミーナ役「カルメル会修道女の対話」サンシャルル役、「ヘンゼルとグレーテル」グレーテル、「愛の妙薬」ジャンネッタ役、ワルキューレヘルムヴィーゲ役で出演。また、宗教曲のソリストとしても高い評価を得ている。現在、愛知県を中心に、オペラや演奏会に多数出演している。愛知東邦大学非常勤講師、春日井市民第九合唱団、知多市勤労文化会館第九合唱団、豊田フロイデ、アーチ・ヴォイス長久手指導者。



ピアノ伴奏	竹内 理恵	長井 美香	近藤 杏美	舘 美里
管弦楽指導	柴田 祥			
弦指導	松原 宣子			

